

2024年9月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2024年2月14日

上場会社名 株式会社ハイブリッドテクノロジーズ 上場取引所 東
コード番号 4260 URL <https://hybrid-technologies.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) チャン バン ミン
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 平川 和真 TEL 03-6222-9506
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	826	19.1	89	34.7	77	96.5	67	81.0	67	81.0	34	△23.0
2023年9月期第1四半期	694	38.1	66	35.4	39	△21.8	37	△10.4	37	△10.4	44	△0.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	5.98	5.67
2023年9月期第1四半期	3.40	3.09

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	3,816	2,369	2,369	62.1
2023年9月期	3,847	2,333	2,333	60.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年9月期	-	-	-	-	-
2024年9月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,306	13.8	331	28.8	264	39.6	213	33.0	213	33.0	18.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	11,289,048株	2023年9月期	11,274,048株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	76株	2023年9月期	76株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	11,283,754株	2023年9月期1Q	10,979,597株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の収束後、緩やかな回復が継続する状況となりました。一方、地政学的リスクの高まりに起因した物価上昇や米国金利上昇の影響、世界的な金融引き締め等、経済的リスクも高まり続けており、依然として経済の見通しは不透明な状況にあります。

こうした経済環境の中、当社グループが属する情報サービス産業市場につきましては、新型コロナウイルス感染症によるリモートワーク、非対面ビジネスへの移行が収束した後も、企業の競争優位性に直結するデジタル化、DX化への関心の高まりを背景に、様々な産業におけるIT投資意欲の拡大、それによる情報サービス産業市場の継続的な拡大が期待されております。

このような状況の下、当社グループでは、市場や顧客のニーズに応じて、『ストックサービス（準委任型）』と『フローサービス（請負型）』の2つの内容でクライアントへサービス提供しておりますが、主要サービスであるストックサービスの売上収益は、2022年9月期で2,262,680千円、2023年9月期で2,705,849千円と推移しており、2024年9月期の計画では2,883,298千円とグループ全体として前期実績を上回る水準を見込んでおります。

また、2023年10月には、営業活動から品質管理までの各工程を効率的に管理するための体制変更、及び同年5月に子会社化した株式会社イクシアスの吸収合併によって、今後一層の事業成長に向けた営業体制や開発品質の強化を進めてまいりました。2023年4月に子会社化した株式会社ハイブリッドテックエージェントにおいても、当社の既存顧客に対する同子会社の人材の追加提供事例の成約、積極的な両社の人員交流の促進により、事業と内部体制の両面からPMIは順調に進行しております。

さらに、2023年6月にサークレイス株式会社、株式会社グロースリンクと3社で設立した、Salesforce関連開発を専門に行うベトナム合弁会社「Circlace HT Co., Ltd.」は、同年10月から本格的な稼働を開始し、2022年9月期に参入したサイバーセキュリティサービスも2023年9月期に11案件のセキュリティテストを提供するなど、対応領域の拡大、収益構造の多様化も進捗しております。

DX支援と事業拡大を担うスタートアップ支援プログラム「Hybrid Technologies Capital」においては、累計21件の投資を実行しており、投資、開発を多様な業界、事業領域に展開することで、事業成長シナジーが見込まれる幅広いパートナーを支援しつつ、既存事業の成長及び拡大を進めてまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上収益は825,807千円（前年同期比19.1%増）、営業利益88,570千円（前年同期比34.7%増）、税引前四半期利益77,368千円（前年同期比96.5%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、67,479千円（前年同期比81.0%増）となりました。

なお、当社グループはハイブリッド型サービスの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ31,339千円減少し、3,816,124千円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が62,029千円増加した一方で、営業債権及びその他の債権が63,368千円、使用権資産が53,257千円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ66,904千円減少し、1,447,328千円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が96,594千円増加した一方で、その他の流動負債が90,538千円、リース負債が51,770千円減少したことによるものです。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ35,565千円増加し、2,368,796千円となりました。これは主に、利益剰余金が67,479千円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計年度末より62,029千円増加し、1,358,727千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は、141,827千円となりました（前年同四半期は23,931千円の獲得）。これは主に、営業債務及びその他の債務の増加額を104,580千円、及び税引前四半期利益を77,368千円計上したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は、34,740千円となりました（前年同四半期は27,389千円の使用）。これは主に、投資有価証券の取得による支出30,199千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は、29,482千円となりました（前年同四半期は24,929千円の使用）。これは主に、リース負債の返済による支出28,938千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年11月14日付の「2023年9月期決算短信」で発表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。なお、現在の連結業績予想は、本四半期決算短信提出日時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、連結業績予想の修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,296,698	1,358,727
営業債権及びその他の債権	405,664	342,296
その他の金融資産	65	79
その他の流動資産	155,265	174,032
流動資産合計	1,857,692	1,875,133
非流動資産		
有形固定資産	81,640	78,009
使用権資産	906,331	853,073
のれん	376,648	376,648
無形資産	199,334	193,244
投資有価証券	337,272	365,781
その他の金融資産	63,020	60,336
繰延税金資産	15,935	5,322
その他の非流動資産	9,593	8,579
非流動資産合計	1,989,772	1,940,991
資産合計	3,847,463	3,816,124
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	212,249	308,843
借入金	14,996	12,494
リース負債	126,388	124,688
その他の金融負債	55,393	66,803
未払法人所得税	29,555	15,137
引当金	9,651	5,473
その他の流動負債	163,249	72,712
流動負債合計	611,481	606,149
非流動負債		
リース負債	830,244	780,173
引当金	18,275	18,038
繰延税金負債	54,233	42,967
非流動負債合計	902,752	841,179
負債合計	1,514,233	1,447,328
資本		
資本金	908,307	909,229
資本剰余金	905,690	907,267
利益剰余金	471,475	538,954
自己株式	△80	△80
その他の資本の構成要素	47,839	13,425
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,333,231	2,368,796
資本合計	2,333,231	2,368,796
負債及び資本合計	3,847,463	3,816,124

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	693,618	825,807
売上原価	△437,504	△555,300
売上総利益	256,114	270,507
販売費及び一般管理費	△193,729	△182,112
その他の収益	3,355	776
その他の費用	—	△602
営業利益	65,739	88,570
金融収益	1,776	650
金融費用	△28,146	△11,852
税引前四半期利益	39,369	77,368
法人所得税費用	△2,078	△9,889
四半期利益	37,291	67,479
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	37,291	67,479
四半期利益	37,291	67,479
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	3.40	5.98
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	3.09	5.67

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期利益	37,291	67,479
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	—	440
純損益に振り替えられることのない項目合計	—	440
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,348	△34,312
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	6,348	△34,312
税引後その他の包括利益	6,348	△33,872
四半期包括利益	43,639	33,607
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	43,639	33,607
四半期包括利益	43,639	33,607

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			合計
					在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	
2022年10月1日時点の残高	893,343	883,732	311,147	—	△10,829	56,674	△8,595	37,250
四半期利益	—	—	37,291	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	6,348	—	—	6,348
四半期包括利益合計	—	—	37,291	—	6,348	—	—	6,348
株式報酬取引	—	—	—	—	—	3,868	—	3,868
自己株式の取得	—	—	—	△80	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	383	—	383
所有者との取引額合計	—	—	—	△80	—	4,251	—	4,251
2022年12月31日時点の残高	893,343	883,732	348,438	△80	△4,481	60,925	△8,595	47,850

(単位:千円)

	親会社の所 有者に帰属 する持分	
	合計	合計
2022年10月1日時点の残高	2,125,473	2,125,473
四半期利益	37,291	37,291
その他の包括利益	6,348	6,348
四半期包括利益合計	43,639	43,639
株式報酬取引	3,868	3,868
自己株式の取得	△80	△80
その他	383	383
所有者との取引額合計	4,172	4,172
2022年12月31日時点の残高	2,173,284	2,173,284

当第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			合計
					在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	
2023年10月1日時点の残高	908,307	905,690	471,475	△80	16,634	50,799	△19,595	47,839
四半期利益	—	—	67,479	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△34,312	—	440	△33,872
四半期包括利益合計	—	—	67,479	—	△34,312	—	440	△33,872
新株予約権の行使	923	1,578	—	—	—	△870	—	△870
その他	—	—	—	—	—	328	—	328
所有者との取引額合計	923	1,578	—	—	—	△542	—	△542
2023年12月31日時点の残高	909,229	907,267	538,954	△80	△17,678	50,258	△19,154	13,425

(単位:千円)

	親会社の所 有者に帰属 する持分	
	合計	合計
2023年10月1日時点の残高	2,333,231	2,333,231
四半期利益	67,479	67,479
その他の包括利益	△33,872	△33,872
四半期包括利益合計	33,607	33,607
新株予約権の行使	1,631	1,631
その他	328	328
所有者との取引額合計	1,958	1,958
2023年12月31日時点の残高	2,368,796	2,368,796

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	39,369	77,368
減価償却費及び償却費	32,663	43,542
株式報酬費用	3,868	—
金融収益	△698	△650
金融費用	26,677	21,731
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△50,568	59,476
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	53,671	104,580
引当金の増減額 (△は減少)	336	△4,178
その他	△44,399	△131,313
小計	60,919	170,556
利息及び配当金の受取額	93	39
利息の支払額	△3,717	△6,612
法人所得税の支払額	△33,365	△22,156
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,931	141,827
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	33,376	—
有形固定資産の取得による支出	△30,764	△2,201
無形資産の取得による支出	—	△3,022
投資有価証券の取得による支出	△30,001	△30,199
その他	—	682
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,389	△34,740
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△2,502
リース負債の返済による支出	△25,312	△28,938
新株予約権の行使による収入	—	1,631
その他	383	328
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,929	△29,482
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△28,388	77,605
現金及び現金同等物の期首残高	1,808,962	1,296,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,696	△15,576
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,767,878	1,358,727

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。